



無事に稲刈りが終了しました！今年は天候に恵まれ、稲刈りも、その後のワラ集めも順調。そして就農して初めての豊作でした！決してラクなシーズンではありませんでしたが、その努力が報われたかと思うと感慨深いです。嬉しいのはもちろんなのですが、一方で「豊作貧乏」という言葉がある通り「とれたはいいけど、さてどうしよう!？」というのが正直な気持ちです。そこで、皆さんにもご協力頂けるよう、「お歳暮企画」なるものを考えてみました。

この企画をつくったきっかけは、もちろん豊作もなのですが、「稲刈りが終わったらゆっくり飲もう」と約束していた耕太の後輩ファミリーが隣町から遊びに来てくれたことで話が具体化しました。彼の家は250年続く日本酒の蔵元。山村酒造という県下で一番古い酒造会社で、昔は阿蘇にも数十軒あったという蔵元も、今となってはカルデラの中で続いているのはたったの1軒になってしまったとのこと。その蔵元の跡取りである彼は、何とか「阿蘇のお酒」としてもっと広く飲んでいただきたい、と相談に来たのです。秋の夜長に、米農家と蔵元が日本酒を飲み交わしながら盛り上がっていたら、アイデアがたくさん出てきました。たとえば、米農家は夏に人手が要りますが、冬場はそれほどでもない。酒蔵は、その反対。どちらも、通年で人を増やすと経営的にきつい、ということで、夏はうちで、冬は酒蔵で仕事ができるような「半農半酒」もしくは「酒農家」になれるような人材を探してみようか、と。お歳暮企画もそんなアイデアの一つ。阿蘇の空気とお水でできたお米とお酒のセット（おあしす米5kg+れいざんしぼりたて生酒720ml+O2Farmポン菓子70g、【送料込¥5,000円】）、よろしければ是非ご利用ください！



さて農作業の話に戻ります。稲刈りが終わると、間髪を入れずにワラ集め。牛がワラを食べ、その糞が敷き料のモミガラと一緒に堆肥として田んぼに戻るので、お米と牛の組み合わせって、とってもいいのです。ワラは乾いた状態でロールにし、ビニールハウスに運び入れ、保管します。この作業は子供たちに大人気。まゝ彼らが活躍したのなんの。仕事と遊びが交互ではありますが、けっこう戦力になっていて侮れません。そのハウス内にワ

ラのロールがたまってくると、秘密基地をつくり始めた子供たち。木片やロープを使って、立派な基地ができました。お腹がすくと、柿をもいで食べていたようで、暗くなるまで帰って来ません。近くに水源はあるし、ワラのベッドはあるし、その気になれば何日かは籠城できそう。家出をする年齢になったら、まずロール置場を探してみようと思います（笑）。



忙しい中にも、ちょっと贅沢なひと時がありました。熊本には「肥後古流」という流派の茶道があるのですが、その教室をされている先生と生徒さんが、我が家の目の前の天神さんで、即席お茶会をして下さいました。実はこの春から耕太がお茶を習い始めていて、そのご縁で来て下さったのですが、爽やかな風が吹き抜けるお社で頂く薄茶は、心も体も爽やかにしてくれました。子供にもその美味しさが分かるようで、「おかわり！」と元気に2服ずつ頂きました。それらしく見えるでしょう！？



ところで先日、かなり異色な場に呼ばれて壇上に上がりました。「九州経済同友会」という財界の重鎮さんたちによる組織が、毎年一回、各県持ち回りで大会を開いているそうなのですが、そこに熊本代表として送り込まれたのです。今年の大会テーマは「九州の魅力を活かしたグローバル市場の開拓」...って、ここに農家のヨメを呼ぶのは、場違いにも程があるでしょう！？(笑) 私も困惑していましたが、事務局もずいぶんお困りの様子でした。でも、やっていることや思っていることしか話せませんから、「ローカルを磨いてこそそのグローバル市場」という思いを正直に伝えたところ、意外なほど大きな反響を頂きました。私を推薦した熊本の幹事さんたちも大きく頷き、会長さんにも「その通り！」と言って頂き、ホッと胸をなでおろしました。思い切って、思った通りのことを話してみても良かったです。



今週から、筑波にある農業環境技術研究所という所から、研究員の方がファームステイにいらしています。「農業の現場を知らずに研究だけさせる訳にはいかない」という所長さんの思いによる、半強制的な研修だそうで、お二人の研究員さんが1週間ずついらっしゃいます。お一人目は、生物多様性の研究をされている方で、我が家周辺の田畑にさっそく興味を示し、「来年調査させて下さい」ですって。わーい！生き物調査って、したいけど手が回らない...と思いつけていたので、専門家が来て下さるなんてまるで夢のよう。うちの田んぼや畑にどんな動物や植物がいるかを、きちんと知ることができそうです。



最近、文章のボリュームが多すぎて、読みにくいのではないかと心配しているのですが、これでもずいぶん削っているほど、1カ月にたくさんの方が起こります。ブログなども情報更新していきますので、そちらもぜひご覧ください。



最高の秋晴れが続いている阿蘇。体育の日を含む3連休は、さまざまなイベントが重なり、大渋滞でした。皆さまも、食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋を満喫して下さい。年内は「新米」と呼ぶようですので、贈り物などにもぜひご利用下さいね。